

12月
December

さだ公民館だより

令和7年11月20日 116号 編集・発行 佐田地区公民館 電話: 44-0312

第12回 佐田時代めぐりウォーク

11月3日月曜日（文化の日）

佐田時代めぐりウォークを開催しました！

集合場所は佐田小学校駐車場、午前9時受付開始
9時30分から、3班に分かれて時間差で出発

佐田小学校出発⇒佐田神社⇒佐田京石⇒大年社⇒
イチイガシ⇒大庄屋⇒毘沙門⇒轟の池⇒小学校着
約9キロのコース

途中、佐田神社・京石・大年社・轟の池では佐田小
児童のキッズガイド良くできました。

参加賞として、完歩証明書・米神山（ヒノヒカリ2合）

また、大鍋で作った豚汁で疲れた体を労りました

その他、【ふれあい市場】では、おにぎり・朝どれ新鮮野菜
・おこわ・お餅等を販売しました。

参加者、そしてスタッフの皆さんありがとうございました、楽しかった1日ありがとうございました。



このQRコードで



ウォークの動画が見れます

俳句教室

令和七年十月第四二二号

佐田句会 十月二十一日 六名

兼題 鈴虫 秋の灯 吾亦紅

松本公節 選評

○ 鈴虫の透き通る音色かな

一二三華

（評）虫の音色はやはり鈴虫だが、「透き通る」で鮮
明になった。

○ 鈴虫の無職の翅の高き音

美佐子

（評）鈴虫の翅も透き通つて高音の美しい音色です。

○ 大仏を仰ぎ秋空仰ぎけり

七栄

（評）「仰ぎ」のリフレインで大仏と秋空がより美し
い。

○ 煙少しありて楽しく菜を間引く

まさ子

（評）九十八才の間引き菜はさぞかしであろう。

○ 一株が少し離れて吾亦紅

義彦

（評）「吾亦紅」は大方「ぼつん」が多い気がし何と
も哲学的な雰囲気が圧倒的に好きですね。

選者吟 秋灯の机にいつもさがしもの

次回 佐田句会は
十一月十八日 佐田公民館
兼題は 小春 末枯 おでん



佐田小学校放課後子ども教室

5月から1月までの間（夏休み及び冬休みを除く）、毎週火曜日午後3時30分から佐田地区公民館で放課後子ども教室を開いています。

毎週、講師の先生方に来館していただき学校外での教科書のない授業を展開しています。ただ、1年生から6年生まで同時に同じ授業を実施しているため、時には物足りないとか難しいなど感じるときもありますが、みんなそれなりに熱心に取り組んでいます。

その中で、各学年を通して一番人気の教室は「クッキング教室」です（食べ物には勝てません）。講師の先生、協力ありがとうございます。

写真は、科学実験教室と美術教室です。



まもなく師走!!

年末の定番といえば大掃除かな？　これを機に家全体を清潔にし、不用品の処分や整理整頓を行うことで心身ともにリフレッシュしながら新年を迎える準備を整えましょう。

【断捨離のコツ】

- 1 使っていないもののリストアップ
1年以上使っていない、服や家具は手放す
- 2 カテゴリーごとに整理
衣類、本、キッチン用品のように分けて進めていく
- 3 不用品はリサイクルや寄付
捨てるのではなく、必要とする人に回す方法を検討

空間が整えば、不思議と心も軽くなり笑顔になります。今がそのチャンスです思い切って断捨離を決行しては、奇麗に整理し最高の新年を迎えましょう。



佐田公民館だより QR コード
スマホからカラーで閲覧できます。

